

学校教育目標	笑顔あふれ 瞳かがやく子の育成 ～あふれる笑顔、かがやく瞳～
目指す学校像	自ら考え、行動できる自立・自律した個の確立

重点目標	1 自ら考え、主体的に学ぶ児童を育成する。 2 丁寧な児童理解にもとづく積極的な生徒指導を推進する。 3 保護者・地域とともに自ら考え行動する児童を育成する。 4 職員のリスクセンスを高め、学校安全体制の充実を図る。 5 自他のよさを伸ばし、自立・自走する教育のプロを育成する。
------	---

※重点目標は5つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

学びの質の向上に関する取組

子どもの発達や心のサポートに関する取組

地域とともにある学校づくりに関する取組

教育環境の整備に関する取組

教職員のキャリア形成に関する取組

		学 校 自 己 評 価				学校運営協議会による評価	
		年 度 目 標		年 度 評 価		実施日令和 年 月 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<現状> ・学びのポイントを活用した授業改善を進めたことで、学校評価において、「授業中は一生懸命学習している」に肯定的な回答をした児童が95%となった。 ・学びの指標の学習者用アンケートの実施及び授業者用チェックリストの活用により、振り返りを行い、授業の工夫・改善に取り組んだ。 <課題> ・アンケートの実施と併せて、職場内のOJTを推進し、授業の工夫・改善をより具体的なものとしていけるようにする。	・主体的に学ぶ児童の育成 ・個別最適な学びと協働的な学びの充実	①学びのポイント「じ・し・ゃ・く」の実践及び学びの指標の学習者用アンケートと授業者用チェックリストを実施し、授業改善に取り組む。 ②学年で授業づくりについて研究する時間を校内研修に位置づけることで発達段階を踏まえた授業改善を実現する。 ③教職員間の相互授業参観を実施し、感想等を伝え合うことで具体的な授業改善に取り組む。 ④カリマネデザインマップに基づき、定期的に振り返りを行う。	・学びのポイント及び学びの指標の学習者用アンケートを実施し、授業者用チェックリストと併せて授業の振り返りと改善を行うことができたか。 ・学年で授業づくりについて研究する時間を学校課題研修に位置づけることができたか。 ・相互授業参観を実施し、意見交換をすることで具体的な授業改善に取り組めたか。 ・教科間の関連も踏まえた振り返りができたか。			
		・学年を中心とした児童の実態把握 ・生徒指導と教育相談の両面から行う支援の充実	①学年会の週1回設定を継続し、課題や懸案事項への対応を担任だけでなく、学年単位で行っていくようにする。 ②緊急度の高い内容は、管理職を中心とした関係職員チームで速やかに対応していく。	・学年会において、情報交換の時間を設け、児童への対応について検討することができたか。 ・緊急度の高い内容については、速やかに管理職と情報を共有し、対応することができたか。 ・児童理解部会を定期的に開催し、必要な情報を学校全体で共有することができたか。 ・必要に応じて、関係機関と連携を図ることができたか。			
2	<現状> ・学年会を週1回設定し、児童に関する情報交換の時間を確保した。 ・児童理解部会を月1回定期開催し、生徒指導、教育相談、特別支援の観点から情報共有することができた。 ・内容に応じて、教育委員会や関係機関と連携を図ることができた。 <課題> ・おはようメーターの有効活用。	・地域の特長を生かした教育活動の実施 ・地域に愛着を育む教育活動の推進	①地域環境や地域資源を生かした体験活動が実施できるよう、公共施設や企業等に協力依頼をしていく。 ②学校運営協議会を軸に学校経営及び学校運営の課題について、学校・保護者・地域が一体となって改善していく。	・地域の公共施設や企業等に幅広く連携・協力を依頼し、見学や体験的な活動など児童が地域から学ぶ機会を設定できたか。 ・学校運営協議会を年間3回開催し、学校経営及び運営について、熟議できたか。 ・学校運営協議会に児童が参画する機会を設け、具体策を考えることができたか。			
		・安心・安全な教育環境の実現 ・児童数増加という現状を考慮した、教育環境の活用	①新校舎や第2給食室を含む教育環境について、定期及び日常的な安全点検を行い、危険個所の早期発見に努める。 ②不具合が生じた際には、関係所管と連携するなど速やかに改善に向けた対応をする。	・定期及び日常の点検により、施設管理及び衛生管理を適切に行うことができたか。 ・不具合が生じた際には、教育委員会等との連携を含め、速やかに改善に向けた対応ができたか。 ・1500名を超える過大規模校という状況を鑑み、校庭や体育館の限られたスペースや限られた数の特別教室の使用について調整を行うことができたか。			
3	<現状> ・学校運営協議会は、多方面の方々に委員になっていただき年間3回開催し、熟議することができた。 ・地域の公共施設や企業等に協力を依頼し、施設見学や福祉体験、職業体験などを実施することができた。 ・第2回学校運営協議会において、代表児童の参加を実現した。 <課題> ・学校運営協議会への児童の参画。	・自立・自走する教育のプロを育成する ・業務量管理と健康確保措置	①外部講師を招聘した研修会や職員が得意分野を生かして講師を務める研修会を行い、スキルアップに取り組む。 ①日課表の見直しを行い、授業時数を確保した上で会議等による時間外勤務削減に取り組む。 ②定時退勤日を設定し、働き方改革の意識を高める。 ③希望者参加型の体を動かす研修を実施し、心と体のケアに取り組む。	・外部講師を招聘した研修会や職員が講師となるを実施し、授業の工夫・改善に取り組むことができたか。 ・日課表の見直しにより捻出した時間を教育活動充実のために有効活用することができたか。 ・定時退勤日を設定することで、職員個々の働き方改革への意識を高めることができたか。 ・職員がリフレッシュできる機会を設けることができたか。			
		・2か所の給食室について、調理業務委託業者や教育委員会所管課と連携を図り、施設管理及び衛生管理を適切に行うことができた。 ・体育授業では、単元により、学年ごとの割振りを行うことで活動場所を調整し、事故防止に努めることができた。 <課題> ・限られたスペース(校庭・体育館・プール)での体育経営。	①外部講師を招聘した研修会や職員が得意分野を生かして講師を務める研修会を行い、スキルアップに取り組む。	・外部講師を招聘した研修会や職員が講師となるを実施し、授業の工夫・改善に取り組むことができたか。			
4	<現状> ・2か所の給食室について、調理業務委託業者や教育委員会所管課と連携を図り、施設管理及び衛生管理を適切に行うことができた。 ・体育授業では、単元により、学年ごとの割振りを行うことで活動場所を調整し、事故防止に努めることができた。 <課題> ・限られたスペース(校庭・体育館・プール)での体育経営。	・職員が講師となるミニ研修会を開催し、学びのある職場環境づくりに取り組むことができた。	①外部講師を招聘した研修会や職員が得意分野を生かして講師を務める研修会を行い、スキルアップに取り組む。	・外部講師を招聘した研修会や職員が講師となるを実施し、授業の工夫・改善に取り組むことができたか。			
		・職員に過度な負担が生じないよう、働き方改革も意識して取り組み内容を検討する。	①日課表の見直しを行い、授業時数を確保した上で会議等による時間外勤務削減に取り組む。 ②定時退勤日を設定し、働き方改革の意識を高める。 ③希望者参加型の体を動かす研修を実施し、心と体のケアに取り組む。	・日課表の見直しにより捻出した時間を教育活動充実のために有効活用することができたか。 ・定時退勤日を設定することで、職員個々の働き方改革への意識を高めることができたか。 ・職員がリフレッシュできる機会を設けることができたか。			
5	<現状> ・外部講師を招聘した研修会を実施し、児童とのかかわり方について研修を進めている。 ・職員が講師となるミニ研修会を開催し、学びのある職場環境づくりに取り組むことができた。	・自立・自走する教育のプロを育成する ・業務量管理と健康確保措置	①外部講師を招聘した研修会や職員が得意分野を生かして講師を務める研修会を行い、スキルアップに取り組む。 ①日課表の見直しを行い、授業時数を確保した上で会議等による時間外勤務削減に取り組む。 ②定時退勤日を設定し、働き方改革の意識を高める。 ③希望者参加型の体を動かす研修を実施し、心と体のケアに取り組む。	・外部講師を招聘した研修会や職員が講師となるを実施し、授業の工夫・改善に取り組むことができたか。 ・日課表の見直しにより捻出した時間を教育活動充実のために有効活用することができたか。 ・定時退勤日を設定することで、職員個々の働き方改革への意識を高めることができたか。 ・職員がリフレッシュできる機会を設けることができたか。			
		・職員に過度な負担が生じないよう、働き方改革も意識して取り組み内容を検討する。	①外部講師を招聘した研修会や職員が得意分野を生かして講師を務める研修会を行い、スキルアップに取り組む。	・外部講師を招聘した研修会や職員が講師となるを実施し、授業の工夫・改善に取り組むことができたか。			

学校運営協議会からの意見・要望・評価等